

未来を紡ぐつくば発信委員会 事業計画

委員長 杉山 達哉

私達が住み暮らすつくばは、TXの開通に伴い目覚ましい発展が進み、景観や利便性などの様々な機能が調和し生活基盤が満たされています。そして世界が注目する5年後の東京オリンピック・パラリンピックを前に2015年を天の時と捉え行政・市民・諸団体が一体となりつくばの魅力を発信し、人々が笑顔と活気に満ち溢れ、さらなる地域のブランド力向上につなげるためにも「美しいつくば」を構築し伝播していくことが必要なのです。

まずは、メンバー同士が今まで以上のつながりを構築するために、室や委員会の枠を越え思いあう心と行動力を活かした笑顔溢れる事業を開催し「美しいまちつくば」を創造するための確固たる土台を築きます。そして未来ある「美しいまちつくば」を創造するために、市民、関係諸団体が一体となり、つくばが有する資源を体感できる事業を行い地域の活性化につなげます。また、将来を担う子ども達には、スポーツの楽しさを学ぶことで、将来の夢や希望を育くむことのできる事業を開催します。さらに、つくばのブランド力向上やつくばのファンを増加させるためには何が必要なのかを検証するために、様々な団体とのつながりを活かして、市民の意見を集約しながらつくばの将来像を模索していきます。そして、第10回夜・梅・祭の開催に協力することで、来場者につくばをPRし認知度向上を図ります。また、筑波学院大学OCP（オフキャンパスプログラム）を通して、健全な学生の育成と個性ある地域社会の形成・発展に協力します。さらに今後のつくばJCを飛躍させていくためにも委員会メンバーが一丸となって積極的に会員の拡大に努めます。

人の和が構築され、地の利を活かした運動展開をすることで、私達の住み暮らす地域が活性化されます。そして地域のブランド力向上につながり、つくばに秘められた無限の可能性が一つに紡がれた時、国際都市として世界に誇れる「美しいつくば」が構築されます。

〔事業計画〕

1. 地域を紡ぐ「美しいつくば」を創造する事業の開催
2. 地の利を活かした人の和を創造する事業の開催
3. 未来を紡ぐつくば活性化のための調査及び研究
4. 第10回夜・梅・祭の開催協力
5. 筑波学院大学OCP（オフキャンパスプログラム）開催協力
6. 会員拡大